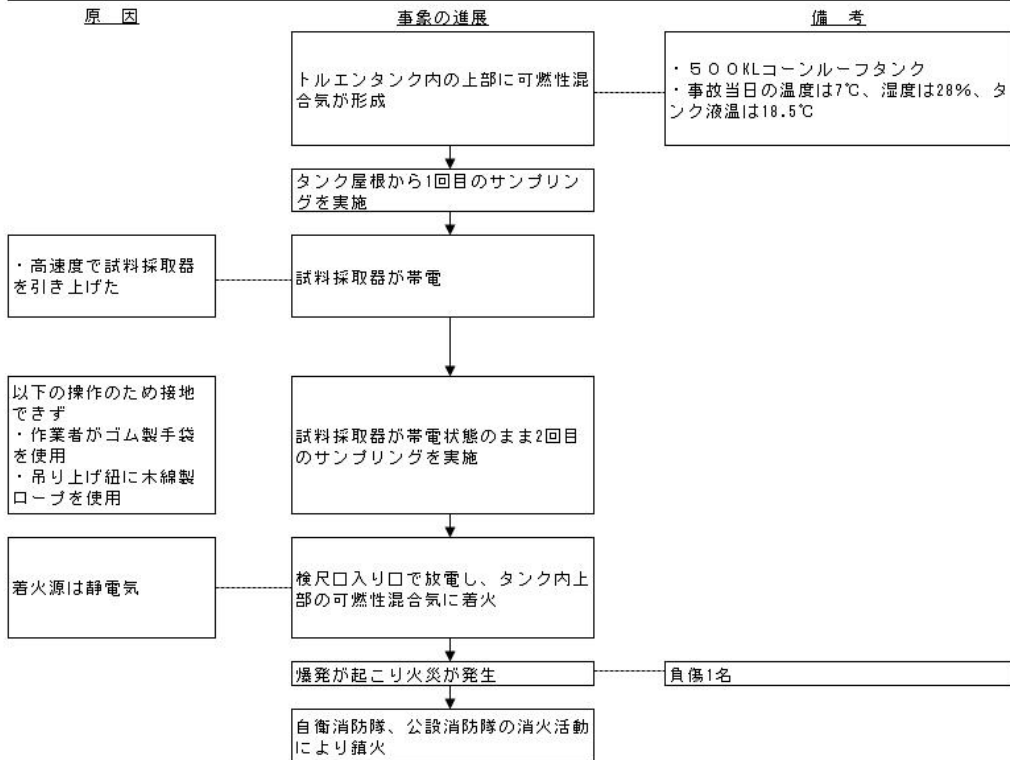




トルエンタンクでサンプリング中の爆発

事象進展図

00077	トルエンタンクでサンプリング中の爆発
発災年月日	1976年1月18日
装置	貯蔵・入出荷設備
運転状況	定常運転中・ルーチン作業中（サンプリング作業中）
特徴	静電気対策を行わずにタンクからサンプリングしたことに起因する爆発、火災



再発防止対策
① 空索シールの実施 ② 静電気除去の実施（人体の除電、導電性のロープの使用、確実なアースの実施） ③ 可能ならばタンク上部からのサンプリングはやめて別の方法を採用

安全専門家のコメント
同種事故は多数あり、教訓が活かされていないことがまず問題である。1981年に全く同種の事故が同県内で起こっている（事例番号75参照）。なぜ事例が活かされないのか。 静電気対策は基本中の基本であり、特に空気が乾燥する冬場は注意が必要である。 当該サンプリングは必須のものだったのか。可能な限り回数を減らすなど、危険作業の頻度を少なくするための仕事の見直しを定期的に行う必要がある。

引き金事象発生の原因	事故の引き金事象	事故に関係した直接・間接要因
・ 試料採取器の帯電	静電気放電による可燃性混合気の着火	《人的要因》静電気対策の不足 《管理・運営要因》静電気対策に関する作業基準やマニュアルの不備・不十分



トルエンタンクでサンプリング中の爆発

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

- ・ 科学技術振興機構、トルエンタンクサンプリング作業中の静電気蓄積による爆発、失敗知識データベース
- ・ 北川徹三、爆発災害の解析、P.70-73、1980年

▶ 添付資料



[図 おもり付き金属製試料採取器（500ccサンプリング缶）](#) (50 KB)

▶ キーワード(>同義語)

- 🔑 円錐屋根タンク>コーンルーフタンク,CRT
- 🔑 貯蔵系
- 🔑 タンク>貯槽
- 🔑 貯蔵入出荷設備>オフサイト設備

▶ 関連情報